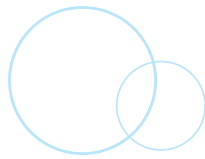


## 『結/YUI』

2003年  
福岡産業デザイン協議会優秀賞

日本の文化と西洋の文化の融合！畳ベッド。  
グローバルイゼーションに依って、  
失いがちなその国の文化を大切にしています。



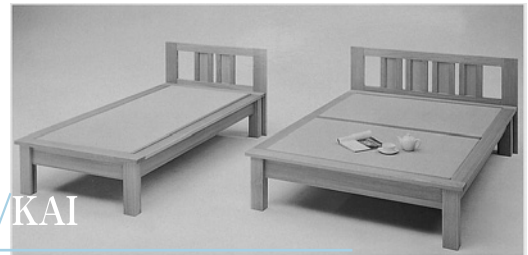
## NOAH/ノア

ユニバーサルデザインがコンセプトの畳ベッドです。  
畳面まで床から40cmと立ったり座ったりが  
しやすい高さになっています。  
ベッドガードがついていて布団や体が  
落ちる心配がありません。



## 団/DAN

和紙でできた畳を使っています。



## 魁/KAI

組み合わせが楽しめるシステムベッド。  
タモの無垢材をふんだんに使った堅牢な作り。  
塗装も自然塗料でエコ仕様です。

「まず動く！」これが、貞苅さんのポリシーのようだ。自社そして産地の発展に寄与するものなら、可能な限り積極的にトライする。

最近立ち上がった、大川リバイバルプランにも意欲的に関わっている。当所が主導的に取り組んでいる「JAPANAブランド」にも参加。大川インテリア塾の経営者コースも現在受講しているそうだ。

貞苅さんは、こう言う。「リバイバルプランは、低迷する大川の基幹産業を再生させる価値あるプロジェクトです。産地に属するものとして、素知らぬ振りはできません。少しでも貢献したい、という願いで密に係わっています。」

さて、会社のこと話を向けることにしよう。(有)貞苅産業は、昭和三十三年個人創業で椅子の生産を始め、三十九年には法人化。五十九年から、畳ベッドの専門メーカーになる。商品のコンセプトは和+シンプルモダン。デザイン性の中にも機能性を追求している。製品を見せてもらったが、なかなか趣のあるベッド類である。

デザインにはこだわっている。

る。二〇〇三年には、結(YUI)が福岡産業デザイン協議会の優秀賞を獲得している。実のところ、これは二度目の受賞。一九九八年には、OLEDグループ(十一社で構成)の一員として大賞を受賞している。

実は、貞苅さん自身がデザイナーとして、会社の多くの製品を生み出してきた。しかし近年では、福岡のデザイン専門学校と提携したり、外部のデザイナーも起用したりし



## 蓮/REN

マットレス派、布団派、いろんな好みに合わせられるフレームだけのベッドシリーズです。自分流の暮らしを楽しんでください。

# 「日本文化で育まれたインテリアを 世界に発信したいですね」



(有)貞荻産業  
代表取締役 貞荻幸広さん

TEL 0944-86-4515 e-mail info@sadakari.co.jp  
URL http://www.sadakari.co.jp

て、デザイン面での充実のため、積極的に「動いて」きた。

こうした中生まれたのが、手摺りのついた畳ベッド「ノア」「ノアII」、サイズオーダーができる桐スノコベッド「蓮」、また和紙でできた畳を使った「団」、和風シンプルモダン「粹」、「魁」などである。好評を得ている。

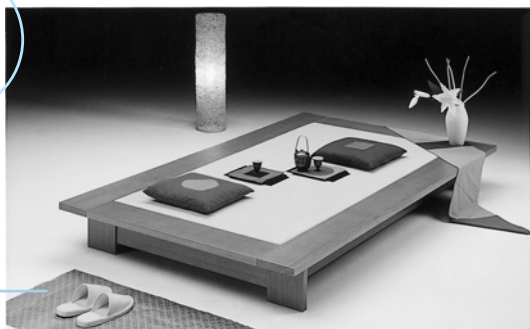
意欲的な気構えで物事に取り組み貞荻さんは、現在福岡県中小企業団体中央会青年部長、また地元工業会青年部の役員としても活動している。

「大川では、二代目、三代目の若手経営者が増えてきています。先代からの路線や殻を破るのはある面大変だと思います。しかし、じつじつしていたら、ジリ貧になるだけだと思います。むしろ、先代のやり方を踏襲するだけでなく、起業家の精神をもって、積極的にいろいろな方面に飛び出してほしいと思います。さまざまな業界の方と交流を図り視野を広げること大切ではないかと思えます。こうして産地全体が発展すれば、私たち中小メーカーも飛躍できるわけですから。」と語った。

また工業会青年部として、今年行われる第十回大連国際家具見本市に出品する計画がある。

る。「すぐに受け入れられる事はないにしても新たな販路、世界への足がかりとしてチャレンジする価値は十分あると思っています。夢は大きく、世界進出です。日本文化で育まれたインテリアを世界に発信したいですね。」

「まず動く！」。貞荻さんの姿勢に期待したい。



粹/SUI

和風シンプルモダン